

— 誕生日鑑定書 —

誕生日鑑定とは

『さんめいがく算命学』をベースに『かんしがく干支学』、『しちゆうすいめい四柱推命』、『ごせいさんしん五星三心占い』、『ろくせいせんじゅつ六星占術』の要素をブレンドした観点から、あなたの誕生日が教えてくれるメッセージを読み解き、この1冊の誕生日鑑定書にあなた専用のカルテのようにまとめています。

※算命学とは、古代中国 いん 殷の時代に起源があり、その後、現在から2千年ほど前に原型が出来上がったと言われています。歴史の中で培われた思考と叡智は、歴代王朝の国政や軍略を支える陰の力として重要な存在だったが、秦の始皇帝が『つちか門外不出の秘伝』としたため、歴史舞台に現れることがありませんでした（明王朝・清王朝において最盛期）。

算命学は、単に「当たる、当たらない」と占うのではなく、どのような環境で生きれば「自分らしく生きられるか」、「自分らしく輝けるか」ということを教えてくれる学問です。

あなたが、生まれた時点で運命の大枠、人生の道筋は決まっています。
しかし多くの人は、自分がどんな道を歩いているのか知らず人生を終えます。

運命を変える第一歩は「自分を知る」ことから。誕生日の統計から出せる性質は『51万8400通り』あると言われています。他人との比較では計り知れない自分の素質を知ること、あなたは本来の自分にあった環境を選べるようになります。そうすれば、自ずとあなたにふさわしいチャンスも舞い込んできて、そのうちに、運命が変わり始めます。

自分を知ることで、
自分の人生の目的へ向う歩みがはじまります。
そこへ向かう以外の無駄な時間が減り、自分が納得できる人生への歩みとなります。
迷いや不安、後悔に費やす時間が減り、人生を自分のものにしていきます。

あなたらしい人生は
誕生日に込められた生まれる前の自分からのメッセージを受け取った時点から
本当の意味でスタートをさせることができます。

誕生日鑑定を受けた今日から
明日からの未来が、楽しみに明るく照らされ、前向きに進んでいきます。

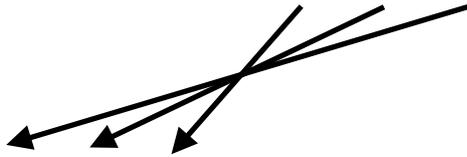
運命に負けない人生をぜひ歩んでください。

運命学誕生日鑑定士 一同

< 運命学誕生日鑑定 >

氏名：○○ ○○様

生年月日：西暦 2020年1月1日 算命学（四柱推命）

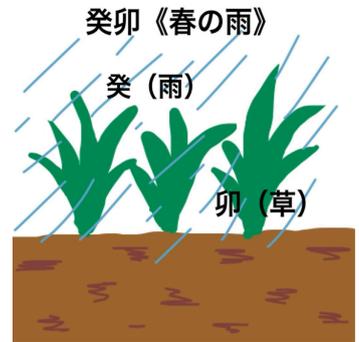


日 月 年

五行 十干	癸	丙	己	使命・理想 調舒	サブ 車騎	テーマ：若年 天将
	卯	子	亥	縁 鳳閣	メイン 貫索	仕事 石門
	乙	癸	壬	テーマ：晩年 天貴	子供・財運 司禄	テーマ：中年 天禄

あなたの日干：癸卯

- ・ 優しく周囲に接し、皆を育てる人
- ・ 人を支える事で才能を発揮
- ・ 子煩悩だが夫はほったらかす傾向 (女)
- ・ 家族との絆を大切にする
- ・ 平凡でゆとりのある日々を求める
- ・ 煌びやかさよりも地道な人生を好む
- ・ 長子の役割を背負う
- ・ 几帳面で責任感が強い



■辰巳天中殺

あなたの次の『年の天中殺』は、
2024年2月4日～2026年2月3日です。
あなたの次の『月の天中殺』は、
毎年4月上旬～6月上旬

■五星三心：金の時計座

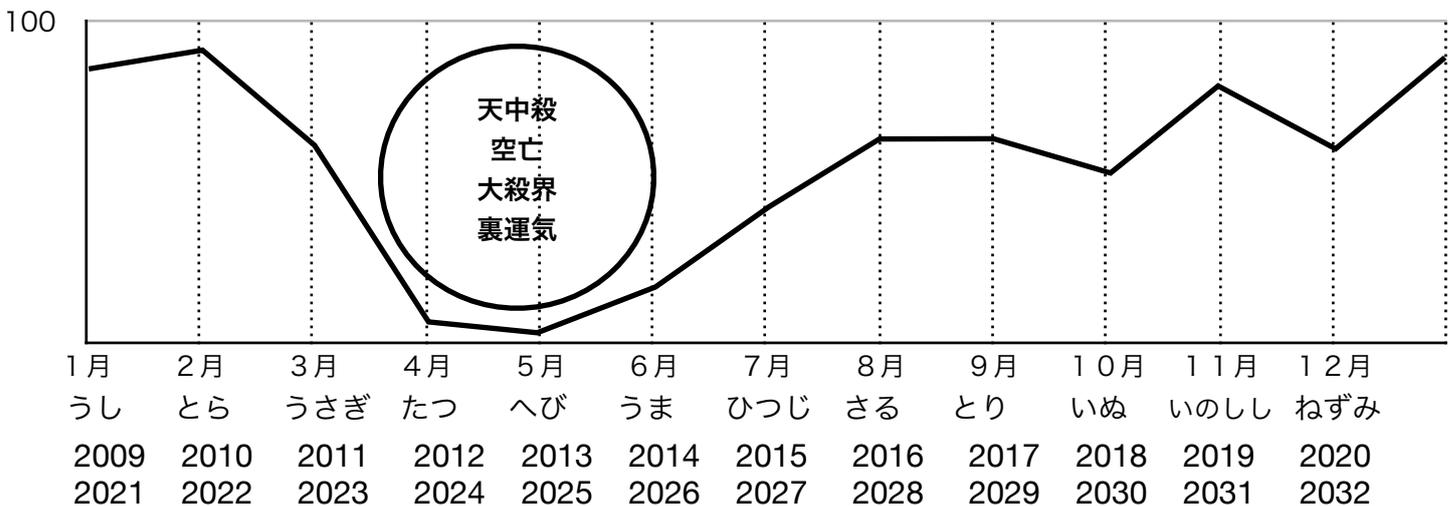
(ゲッターズ飯田)

■九星気学：八白土星

(方位学・風水を見るときに参照)

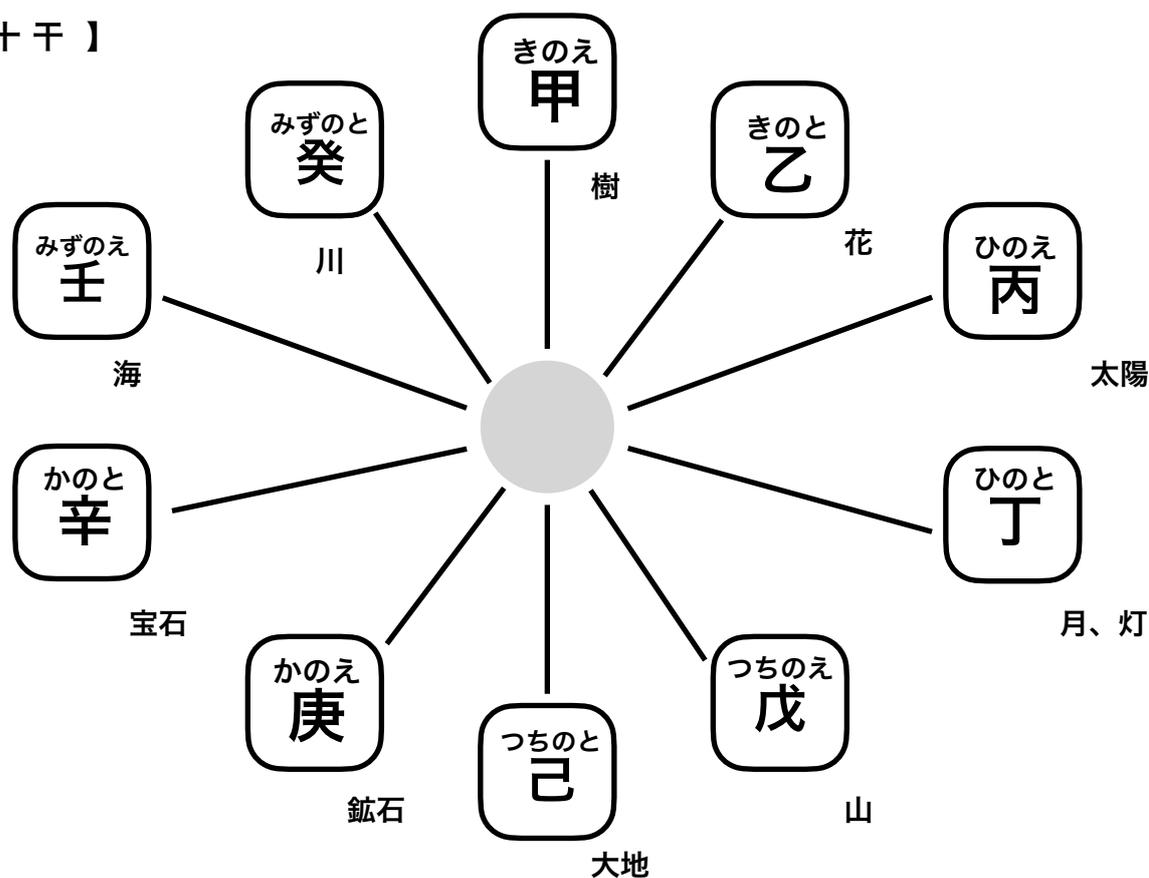
【人生グラフ】

< 年間リズム >



※天中殺=運気の悪い時期ではない。過ごし方は資料後半に記述

【五行十干】



※はじめに

1. 誕生日から分かる性質はあくまで持って生まれたスタート時点の自分のことであり、実際の今の年齢の自分にこれらの性質がどう影響出ているかは個人差があります。この誕生日鑑定カルテは、これまでの環境を通じてあなた自身の性質が長所・短所でどう伸ばされているかを照らし合わせる参考材料としてください。

2. 人は『自分自身の中に複数の人格を持つ』と言われていています。一人の時間、家族、友達知人、仕事の上司同僚部下、初対面の人など、多くの人にとって日常の場面ごとに自分が見せる顔は異っていきます。誕生日鑑定はこのパターンを一つ一つの性質に分解して並べて見えるようにします。矛盾したり、真逆の内容があった場合でも、その両面性を出せる工夫をすれば強みとしてきます。

★五行十干：^{みずのと}癸：水 - 川

書物などから知識を吸収し独自に積み上げた理論を使い専門的な分野で能力を発揮する。

キーワード：集まる、地味、母性豊か

経験で学んだことを知恵に変える努力家。形のないところに水の本質がある。どんな状況にも対応でき、あらゆる物事に溶け込む能力を備えている。学びを継続できる努力家で、知恵があり新しいものをつくる能力がある。自分から器をつくるタイプ（0から1をつくるタイプ）ではないので、人をサポートするような仕事に携わると良い結果を生み出す。しかし、楽なところにとどまると、自分の天性が濁っていく。新たな経験を自分から求める姿勢が大事で、そこで得た知識を知恵として身につける。どんな物事も受け入れる度量があるが、これがマイナスの方向に進む

と悪い道に進み底なしの悪知恵を働かせる場合があるので注意すること。我慢強い特徴があるが、限界を超えると大きな破壊を生むパワーを秘めている。しかし、表情には出ないので、限界がどこにあるかわかりにくいという面もある。

あなたは、物事を論理的にとらえる物静かな知性派。書物などから知識や知恵を吸収する学者・研究者タイプ。感性よりも理論の積み重ねを得意とし、清らかな静かな世界から目の前の道を黙々と進み、自分の世界を築きあげる。あなたは、人々の心に恵の潤いを与えることのできる優しい人。そのため、あなたに甘えたり、頼ってくる人も多い。とりわけ年下に慕われ、あなたが世話をやいたり、アドバイスを与えることとなる。母性愛を通じ、男女問わず、人を育て、導く教育の才能に恵まれる。あなたは、水のようにどんな環境やどんなタイプの人いも、順応することができる。長い時間をかけて石の上に落ち続け、穴をあけるほどの強さを秘めている。どちらかという古風なタイプ。自分から進んで大きな冒険はしない。世間の常識から大きくはみ出すこともしない。正統派の伝統あるものや、学歴・格式なども内心気にするところがある。奇抜さはないが、実用的才能がある。早い時期に人生の目標を立て、その達成に向けて努力をし続けることが大事。人生の目標を立てず断片的な知識しか吸収しないままに成長した場合、その場しのぎの発言を繰り返す策士的な人になる可能性がある。あなたが従う人物、親や目上の人によって、将来の運命が大きく変化する特色。思い込みや理屈ではなく、人の本質を見抜く力を育てることが大切。気をつけるべきことは、水のように下へ下へ下っていく特質。心配性で、小さなことが気にかかって落ち込みやすいところがある。ネガティブになりがちな思いを、ポジティブに持ち上げていく捉え方、心の修行を心がけること。水は、流れなければ一ヶ所に溜まって淀み、腐っていく。いつも新鮮でいきいきした良い水であるためにも、あなた自身を清め、向上心を持ち続け、積極的に行動していくこと。

★五行バランス診断：

金が不足：肺・大腸・耳鼻科系・アトピーの病気に注意。辛味の食材を摂取、苦味の食を控える、宝石・貴金属を身につける、金銀銅系色を身の回りに取り入れる、（スポーツジムなどで）マシンエクササイズ、温泉に入る 等で補う。【ラッキーカラー：白色、ベージュ色 / アンラッキーカラー：赤色】

水が多い：腎臓・膀胱じんぞう ぼうこうの病気に注意。塩味の食を控えること。体を冷やさないように注意。土で抑える。根菜、土の中で育つ食、甘味の食材などを摂取、土を踏む、山登り、ゴルフ、泥系の化粧品、土器系の物を使う 等で補う。【ラッキーカラー：黄色 / アンラッキーカラー：黒色】

【 運命（人生のテーマ） 】

※年齢で区別されているが、

該当する年齢以外の年齢であっても人生をかけて持つ三つの性質として捉える。

若年期（～25歳頃）：天将^{てんしょう}

「王様」「創始者」「帝王」「キング」の星。どの分野に進んでもリーダーたる器の持ち主とされる。人情に厚く、一見穏やかでソフトだが、その中身の強靱さは並外れたものがある。長い人生の中では、自分のことは愚か、親兄弟のこと、挙げ句の果てには、友人知人の面倒まで引き受けざるを得ないことがある。それ以外の苦勞にぶつかって大変な思いをするかもしれない。父親と運命上でシーソーゲームをする。父親の運気が強くて経済的にも恵まれていると、20歳代半ばで挫折を味わい、人によってはその挫折が晩年まで続く危険性がある。一方、父親の運気が弱く仕事があまくいかず、また経済的にも苦しい日々を送っていると、学生時代から徐々に運気が上昇していく。その強い運気は社会に出てから多いに発揮できるようになる。決して甘やかされて育ってはいけない。この星を持つ子どもが大切に育てられると、中年期に体調を壊すか挫折をする。厳しく育てられて吉。甘やかされて育てば凶。幼少期から幸せいっばいに甘やかされた環境に育つと、エネルギーの強さが消化しきれず、「わがまま」や「ワンマン」となり、迷いや不平不満だけがいっぱいになる。進んでキツイ仕事をしたり、または困った人々や社会のために人の何倍も尽くし、自分のありあまるほどあるエネルギーを喜んで分け与えよう。「重荷」「困難」こそ、この星が本来与えられた能力を輝かせるもととなる。「苦勞は買ってでもする」「あえて険しい道を選ぶこと」が本物の王様としての使命を果たせるようになるための必要条件。苦勞は不遇や不運、もしくはひと通りではない家庭の事情があったりすると、それこそが本領を発揮できる、よきリーダーになるためのチャンスでもあり準備期間。「創始者」「初代」の星。人のものをバトンタッチするより、ゼロから新しい世界を作り上げる人。大器晩成型で、人生小器用に渡ることは難しい。できるだけ人がやらないようなことを目指して進むと良い。人に頼ることなく苦難を乗り越えれば、大きな世界を与えられ、大きな人物になれる。肉親縁が薄い人が多く、寂しがり屋だが、その分他人縁は強く、多くの人に好まれる。世のため人のために役立つ生き方の中にこそ、真の喜びを感じるに違いない。

中年期（25～60歳頃）：天禄^{てんろく}

温厚な平和の星。非常に安定した中年期を迎える。若者のように無鉄砲な冒険やリスクを負いそうなことには軽々しく手を出さない。「安定」「堅実」「慎重」「忍耐」「観察力」「バランス」などの言葉に象徴され、経験豊かで責任感のある守備型の星。十分なエネルギーを持ち、ゆったりとして落ち着いた大人の風格がある。若い頃は年上に見られることが多く、年上年下との交流が多くなる特色がある。家族を大切にするため、家族間は深い絆が保たれる。

中年期にバランス良く運が開き、理想的な運を得られる。決して派手な運でもなく、格別に地位や財産が得られるというわけではないが、家庭内はよくまとまって団結があり、会社においては部下からも上司からも信頼され、尊敬されるタイプとなる。人間はどのような生き方をするかで幸・不幸が決まるが、この星は慎重で長期的な観察力があるので、がむしゃらに頑張ったり決して無茶がない。急激な開運はないが、時間をかける中で徐々に良さが出てくる。ゆったりとプランを練り、論理的に納得の行く無理のないスケジュールを立て、失敗やミスのない方法で生きていく。何をすることも全体的なバランスを考えてから行動を起こすので、めったなことではトラブルに巻き込まれない。一度決めた道や自分の役目を貫き通し、途中で投げ出すようなこともな

い。「補佐役」「守り役」「平和の担い手」として最も力を出すことができる星なので、トップよりナンバー2を目指すことがオススメ。スローテンポで用心深い性格なので、時として「事なかれ主義」と映ることもあるが、決して小心者ではない。表面上の物腰の柔らかさからは想像できないほど現実を見通す目は鋭く、感覚や勘に頼ることなく、体験から得た確かな知恵だけを判断材料にする。そのため多くの人から信頼される存在になる。確固たる考えをもっているため、相談を持ちかけられると手応えのある答えを返す。この星がある人は、一芸に秀でた人が多く、「特殊な世界」へ進み「スペシャリスト」として頭角を現わす。経験を積み重ねることによってできる仕事ならなんでも成果が出る。「医学・薬学」など直接人のためになる世界ですばらしい能力を発揮できる。また、演技力があることから、「芸能の世界」に進む人も多く、活躍が期待できる。ねばり強く経験を重ねることで実力をつけ、確かな判断力を身につけていくタイプなので、直感や感覚だけが勝負のテンポの速い世界は向かない。人生で成功するためには、「熟慮断行」がキーワード。人は思いつきで行動しがち。中年期にこの星を持つ人が即断即決をしたら、運気が急降下する。可能であれば、物事の実行前にまずじっくり検討してみる。たとえスタートが遅くても気にしないこと。あくまでマイペースで臨むこと。人のペースで動かされる人は運気は伸びないが、周囲に惑わされずに、自分のペースで納得がいくまで考えたうえで行動をとると、一生にわたり安定した人生となる。

晩年期（60歳頃～）：^{てんき}天貴

いつまでも気の若い晩年を過ごす。おじさん・おばさん、おじいさん・おばあさんと呼ばれることを嫌い、服装も若者や時代を意識する。新しいことにも関心を示し、最新の機械は手軽に使いこなす。健康のことには特に関心を示し、自分の若さや健康を保つためにはお金も惜しまない。小学生のように何事に関しても好奇心は旺盛、向上心が強く、真面目な知性派。人生が成功しても、不遇なときであっても、いくら歳を重ねても、物事に対する新鮮な目を見開き、一生何かしらを学ぼうとし続ける。この星は「学んだものを人に教え伝えていく」才能をもたせてくれる。人に何かを教える仕事が適職。どんな世界にいても、人に慕われ、信頼される。人生後半の過ごし方は、とにかく若者との交流を深めることが第一。決して若者を批判したり、偏見を持ち拒絶することをせずに、次世代と対等に向かい合ってみること。そして彼らが熱中している事柄に関心を持って一緒に楽しんでみると良い。この星を晩年に持つ人は、自分より下の世代と必ず打ち解けられる。自分より若い人たちとの交流が運気を高める。

【性質】

★天性（メイン）：^{かんさく}貫索(頑固で独立心に翔んだマイペース人間)

キーワード:自我心、頑固、独立、マイペース、努力家、守備型

あなたは、一つのことにじっくりと時間をかけて取り組む努力家。人生における長距離ランナー。要領の良さとは無縁だが、定めた意志を貫く粘り強さは抜群。強い信念を失うことなく、いったん始めたことを途中で投げ出すようなことは滅多にない。あなたは表面的にはおだやかに見えるが、内面はかなり芯の強い人。中途半端な妥協を嫌い、常に自分の気持ちを大切に考え、まずは自分の考えが優先。協調性に乏しく、周囲のペースに歩調を合わせようとする気持ちが希薄なため、周囲の人からは、自分本位な人・頑固な人だと思われがち。頑固な、強そうなイメージを持たれがちだが、意外と内面は弱い。少しでも他人に譲ると、どこまでも譲らなければなら

なくなるので、ぎりぎりのところで自分を守るために頑固になる。そこにこの星の複雑な性格がある。たとえ親でも上役でも、人から指図や命令をされることが大嫌いな性分。子ども時代は言うことを聞かない、親にとっては扱いにくに子どもだった可能性がある。その頑固さゆえに他人に振り回されることを嫌って独立心が強くなる。若いうちは友達関係も特別広くなく、気ままに気の合う人がいれば十分という気持ちがある。対人関係で、心にもないお世辞を言ったり、その場しのぎのうまいことは言えないタイプだから、どんな人とも円満に付き合えるというわけにはいかないが、意気投合したり、信用し親密になった人とは生涯その友情を大切に続ける。一匹狼的な面があり、組織で動くよりも独立営業のほうが向いている。周囲の人に気を使い、あげくの果てには振り回されることが嫌いだから。サラリーマンのように組織に入ることは苦勞が伴う。組織の中に属する場合は、自分の決められた範囲内で仕事をマイペースにできると運気が高まる。あなたが本領を発揮するのは、ある程度のキャリアを積んだり、それなりの地位を得てから。歳を重ねて人を使うようになると楽になる。ウサギとカメなら、カメタイプ。ウサギを見て焦ったり、駆け出したりしてはいけない。長い年月こそが人生を味わい深くする。

メインの星が自分の他の星から受ける影響：

- ・自己保身の気持ちがとても強くなるが、心の柔軟性はある。(天禄星や天将星がある→ 企業や組織でリーダー的になる)時代の移り変わりに対して敏感になり、時間の使い方がどの星よりも巧みになる。
- ・他人への意見主張が強くなるが、頑固さはさほど目立たなくなる。健康面に明るさが加わり、人生をゆったり進むようになる。
- ・自分の判断ミスで財運を逃したりする。あまり我を通しすぎると家庭内にいざこざが起きやすいので要注意。表裏のない正直な人間性。
- ・最初のうちは自己制御が働くが、徐々に不満が鬱積して、結果的には頑固さがいちだんと強くなる。

四柱推命：

- ・文学の才能があり、知識が深く尊敬をうける星。
- ・災難時にも食べ物に困らない食の守り神で、蓄財もできる星。肥満に注意。
- ・人徳の星といわれ、温厚で親切な人柄が発展・成功する力となる。凶を転じて福とし、名誉を得られるだろう。
- ・性格が純粋。祖先の徳を受け、供養を大切にすると子供も幸福になる星。

★天性(サブ)：車騎しゃぎ(正直でひたむきに生きる行動人間)

キーワード:勝負、スピード、行動力、短気、責任感、正直、動乱型

あなたは、大変行動力のある、勇敢な人。一番攻撃性(チャレンジ精神)の強い星。人を疑うことを知らない純粋さもあるが、激しい気性ももっている。現状には満足できず、絶えず今よりも上を目指す。じっとしてられない働き者。いつもせわしなく動いている人生を選択する。スポーツ選手に多く、サラリーマンなどでは、営業など競争する場面の多い人に最適。前進力がものすごくあり、何かひとつ目標を与えると、苦勞があっても目標に達するまで頑張れる。この星をプラスの方向に動かす秘訣は、競争心をうまく利用すること。どのような場面でも、ライバル(理

想のライバルは昨日までの自分)と競い合う刺激・環境を与えると、それがエネルギーとなりパワーを発揮する。まったく競い合う場面がなく、平和で安定した環境を与えられると、自堕落な日々を過ごす新しい環境で役割を与えられると、見事な働きを見せていける事例が見られる。無欲で逆境を恐れない勇敢な星。体験を通して、実力をしっかりと身につけるタイプ。男女共に活気溢れた魅力をみせていく。正直で、一本で、単純。細やかな神経を遣うことは不得意。物事にけじめをつけたがる星。曖昧さを嫌い、何事においても、白黒ははっきりつけたがる。効率重視。気が短く、せっかちな面もあり、何事もスピーディにすぐに決着をつけないと落ち着かない。すぐカットとするなど、気持ちを抑える器用さに欠ける人が多い。感覚的に動くタイプ。思ったことをストレートに口にし、失言に注意。多少おっちょこちょいなところがあり、用心深い人や思慮深い人たちをハラハラさせる。苦手なことは、地道にコツコツと積み上げることや、長時間静かに考えること。しかし、忍耐力が養われれば、鬼に金棒となる。

サブに車騎星を持つ人への補足

・行動力に長ける星。年をとっても気が若い反面、短気な気質を持つとされる。人生は陰影・屈折に富み、浮沈や変化が激しいという特徴がある。何かしらの挫折、不本意な選択などの障害は覚悟しなければならないが、人の非難や評判などは気にせず強引に我を通して突き進めば、運は開けていく。これができるかできないかが人生の大きな分かれ目。悪評を恐れ、他者の思惑を気にして自分を殺しているかぎり、道は開けない。乗り越えなければならない壁が次々に現れてくる運氣なので、能動的に壁を突破していく姿勢が何より必要。したたかさと情のもろさが同居しており、その間で迷うと人生も迷う。転機が訪れたら決断を鈍らせてはならない。

★仕事：石門せきもん

※この星を仕事と表現されるのは算命的観点。この星だけを仕事として捉える必要はなく、他の星も仕事の観点でも生かす捉え方をして大丈夫です。

和合・協調性があるため、単独の仕事よりも、組織の中で集団の一人として動く方が運氣が良くなる。集団で一つのことを進めていく業界や部門が適職。若いときから集団で遊んだり、団体競技をする運動部などに属していると、さらに才能が高まり管理職や責任者に向くようになる。集団の中でリーダーシップを身につけていく星。

自分の他の星から受ける影響：

- ・目下に気を使いすぎると、リーダーになりきれない。
- ・家族など身内より友人など外部の人への比重が高くなる。
- ・組織の中で将来を期待される。

★縁（結婚）：鳳閣ほうかく

※1. あなた自身の性質でもあるので相手から自分がどう見られるかという内容でもある。

※2. 相手の星が重要。気になる人の本質の星を必ずチェックすること。

家庭が家族にとって遊びの場となる星です。明るい家庭になり、子どもの成長は良好となる。あなたと縁が深い結婚相手は、大らかで、とてものんびりとしたタイプ。少々太り気味なところは気になるが、健康的な人。飲んで食べて遊ぶことが好きな楽しい人。時に遊びすぎる傾向がある

が、自然体に任せること。厳しくコントロールしようとするマイナス。バリバリ働くタイプではないから、ときには怠け者のように映るかもしれないが、「人生の楽しみ」を学べる。出世欲などが弱いのでハラハラさせられるかもしれないが、穏やかで平和な結婚生活を送れる。あなたが男性なら、ゆったりとして一緒にいるだけでリラックスできるような妻。料理が上手なはず。あなたが女性なら、遊び心が旺盛で、事実趣味が広く明るい夫。

相手がこの星を持っていた場合：

・あなたに対してとても素直。子どものような憎めないところが魅力の相手。あなたの意のままになりやすい円満な関係性。

★子供運：司禄しらく

※あなた自身の性質でもあるので相手から自分がどう見られるかという内容でもある。家庭的でよく気がつく優しい性格の子どもに恵まれる。男女とも真面目なコツコツ型で、危なげのない人生を堅実に積み重ねていく。ホームメイキングの才に恵まれているので、男女ともに巧みに家事をこなして周囲を喜ばせてくれる。早いうちから、料理・洗濯・掃除・縫い物などの手伝いを習慣づけてあげること。枠をはみ出さない性分のため、自然に枠を広げて自由にさせてあげること。

知らず知らずのうちに、あなたの強引さを子供に向けている可能性がある。優しい性格を変質させないためにも、大らかに関わってあげること。

★財運：司禄しらく

地道に積み重ねる星。この星が財運を呼び込むためには、まず小さなことから始める必要がある。例えば、500円貯金を毎日継続する。1回忘れたら翌日は倍入れる。起床・睡眠時間を同じにする、毎朝毎晩同じトレーニングをするなど、とにかく同じことを飽きずに繰り返すこと。もう一つは家族を喜ばせるために週一度の行いをする。この星の財運の基本は家族を喜ばせ、楽しませること。家族を悲しませる行動は運気を下げる。

その他開運・運氣UP

■各性質：

- ・一日の中でたとえ10分でもいいので、自分が一番やりたいことに時間を割くこと。
- ・自分のリズムを大切にし、人と仲良くしても、自分らしさを捨てないこと。「和して同せず」の心が大切。
- ・自分の意見は、自分が思っている以上に伝わっていないと心がけを。「ここまで説明してあげる必要があるのか?」というくらいがちょうど良い。
- ・人生で苦境に陥ったときに助けてくれる人がいる。人との関わり合いを大切に。
- ・自分が一緒に成長していける人脈を大切に。まだいない場合は見つける心がけを。
- ・心と体の力を抜いてリラックスの意識を日常に持つこと。
- ・遊び心を大切にすること。
- ・常に二つ以上の目標を持つこと。
- ・考えるよりもまず行動してみる意識を持つこと。
- ・スポーツなど身体を動かす習慣があると良い。

■ 運気開運キーワード10：金の時計座

- 1 人との縁を切るならしっかり切る
- 2 「運命の出会い」と思わない
- 3 常識やルールを守るように
- 4 人に執着しない 5一人で旅を試してみる
- 6 マメに散歩をする
- 7 夢を語る人には要注意
- 8 好きな音楽を聞く
- 9 お金よりも人を大切に
- 10 高級な物は持たないように

■ 決断のタイミング：1月(丑年)、6月(午年)、7月(未年)10月(戌年)、12月(子年)

★使命星：調舒^{ちょうじょ}

※心がけたい理想の生き方

※自分が生まれ持っている性質というより、意識して短所を補うためのプラスα。理想ということは、今の自分にとっては克服したい難題・自分への挑戦になるかもしれない。だからこそ、意識したい性質。

孤独に強い人間になる心がけを。あなたは特別な感性と才能を持った人で、その感性を生かした人生を目指して生きたい。そして、あなたにしかできないオンリーワンの道を創り出す。そうすると満足感が得られる生き方ができる。そのためには、意志を強く持ち、孤独にも強くなること。さらに自分自身を磨くことに専念すれば、運気をさらにアップさせることができる。上手くいかない時は、発信しないで、批判心だけになっている時。

【あなたの天中殺の特徴】

辰巳^{たつみ}天中殺：「目標に向かって突き進む円実主義者」

一見すると地味で、物静かだが、どこか不思議な存在感がある。現実主義で、実にしたたか。一般の人から見ると型破りな変わった人生を歩む人が多い。子どもの頃は、変わり者と言われたり、大人になって社会に出るとどこか浮いた一匹オオカミ的な存在になりがち。そのため組織や集団の中にはなかなかすんなり溶け込めず、むしろ個人的に自由行動ができる方が持ち味を発揮する。人と同じ人生を歩みたいと思わない人が多い。世間の常識にとらわれず、自分が思ったこと、やりたいことを自分の思った通りに素直にやり続ける。どんな逆境にあっても、たくましく生きていく。鋭い直感力に支えられたユニークな個性とその場の状況に即座に対応できる現実的なパワーを備えており、目標に向かって脇目もふらずに突き進んでいく。あらゆる面で常識の枠にはまりきれない人。古いやり方をそのまま踏襲することや、毎日同じことを繰り返すことには向

いていない。ふつうの人が考えつかないようなアイデアを考えることが得意。常識の枠では収まりきらない斬新な発想を生かせば、かなりの成功を収めることができる。

運勢の波はアップダウンが大きくなる。ドラマチックな起伏の激しい生き方をする人が多く、動乱の時代に才能を発揮して運気を盛り上げる。平和な時代にさしかかると自ら刺激を招くような、生涯にわたり休息がなく、常にエネルギーを稼働させる生き方となる。

体験的な事柄によって心が形成される人。体験の中から多くのことを学び、心の形を整えていく。若いときに一生懸命勉強し内面を向上させようとしてもかえって裏目に出る。体験に乏しい場合は、その場の思いつきで言葉を発する空気の読めない人になる。自然体のままでは社会に通用しないため、自分を取り巻く現実的な環境から情報を捉え、心の中に取り込んでいく「感動体験」が必要になる。人間としての視野の広さを身につけていくこと。心に突き刺さるようなストレートな表現をするタイプ。人の意見を素直に受け入れず頑固さを前面に出すことがある。自分の意見に固執せず、人のアドバイスを素直に聞き入れる柔軟性を養うことが大切。自分の気持ちを表現するときは言葉より、行動で示す方が得意。非常に薄情なタイプと、非常に情的なタイプというように極端に分かれる。

「家系の流れからはみ出していく」宿命（独立運）であるために親の恩恵は受けられない。もしくは父親母親どちらかの親に偏った縁になることもある。自分に子どもができてもしっかり別の世界を歩み、自分一代限りの人生になるケースが多い。他家を継いだり、養子に行ったりすることもある。親元を早いうちに離れた方が、運気も伸びやすくなる。逆にいつまでも親元を離れないでいると、なにかとストレスがたまるようになる。

天中殺に入った直後は、事業や家庭問題、病気、怪我に現れることがあるので注意が必要。辰巳天中殺は現実的な面で影響が出やすい。仕事が思うように運ばないなど厳しい現実には直視することになる可能性も。人との衝突を嫌がらないこと。そこで得た言葉や直感を心の中に取り込むことが大切。自分の為でなく世の為、人の為に行動する事が無事に過ごせるキーワード。

辰巳天中殺を助けてくれる人は、同じノリを共有できる人。同年代の友達、もしくは同じような環境に身を置いている人、同レベルで会話ができる相手はとても貴重。「そうそう」「だよ」と同意してもらえることで、自信がついて勢いが増す。仕事・恋愛・家庭などジャンル別に一人いると、心強い味方に。

★金の時計（偶数年生まれの辰巳天中殺）

あなたは、差別や区別をしない、やさしい心の持ち主。偉そうな人が嫌いで、庶民感覚も持っている。人間関係で壁を作らないが、そのぶん情にもろいため縁を切るのが苦手。かわいそうな人を好きになったり、夢を追う人に夢中になったりすることもある。

天中殺になると、不思議とプライドが高くなり、マイナス思考で疑い深い性格が出てくる。一方で、真面目で几帳面なところも顔をのぞかせるため、相手からどう思われるのかを気にして、空回りすることもある。また、好きなことは何もやらなくなってしまう。そのせいで人との距離があきがちに。

天中殺は、言われたことをきっちり仕上げようとする丁寧さが出てくる。いつもは人と関わっていることに安心できるのい、人と関わらなくても平気になり、「正しさ」を求めるようになる。時折、正論を言いすぎて空気が読めなくなることもあるが、好きなことにハマれる楽しさを覚えられるので、気づかなかった才能を味わってみると良い。

★運気が上昇する組み合わせ

自分が辰巳天中殺→相手が①申酉天中殺（学び合えれば最強タッグ）②午未天中殺（窮地を救ってくれる人）

★運気（不運）が停止する組み合わせ

（絶好調も止められるが、不運も止めてくれるため、自分が天中殺のときは敢えて頼りたい。）

自分が辰巳天中殺⇒戌亥天中殺

★天中殺の性質を活かす日常の生活リズム

辰巳天中殺の人のゴールデンタイムは、19時～23時。人と過ごすならランチよりディナーの方が良い印象を残せる。また夜のリラックスタイムに良いアイデアが閃くことも。午前7時～11時は、落ち着いて一日を始動させる時間としたい。朝からバタバタと過ごすのではなく、仕事や休日の予定は午後から本腰を入れていきたい。

卯年：乱気之年

裏運気に向けての切り替えを強く意識していく年。どう過ごすかによって今後の人生がガラリと変わる大切な年。安易に楽な方を選んだり欲望に走ったりすると長い闇へと向かってしまう。何事も経験だと思って困難な道を積極的に選んでいきたい。上手にガス抜きをしながらメリハリのある生活を心がけること。会話では聞き役にまわることを意識して、サポート役を積極的に引き受けていければとても良い勉強ができる一年になる。

辰年：裏運之年（天中殺）

自分にとって弱点や至らない点に向かって成長させるチャンスの時期。自分本位に物事を過ごすとは不運を作り出す厄年なので、周囲に感謝されるよう他人を優先にして行動する役年にしていくこと。長期的な決断はタイミングを慎重に決めていく必要有り。

巳年：整理之年（天中殺）

表運気に戻るリハビリの年。身の回りの取捨選択が必要。今の自分に合わない服や小物、使わないアプリ、不要な収集物など手放せるものはどんどん手放すこと。時には人との縁も切って別の世界に飛び込む判断も必要だが、そこは第三者と相談をしての判断を。判断基準は「将来の自分に何が必要か」。臆病にならず、何事も白黒はっきりつけると気持ちもすっきりする。

午年：チャレンジ之年（一年目）

二年間のチャレンジの年一年目を迎える。過去に経験のないこと、不慣れなことや苦手なことに敢えて飛び込んでみる。新しいことを敏感に意識してどんどん挑戦していきたい。新たな出会いも幸運へと繋がるカギとなる。人への苦手意識は持たずに初対面のシーンを積極的に受けていきたい。人との積極的な関わりによって自分を一步成長させる年。

未年：チャレンジの年（二年目）

人生がかかっているといつて良いほど重要な時期、自分の明るい未来をイメージして、そのためには何をすべきかを判断し、実際に動き出す必要がある。けっして平坦な道のりではないが、一生懸命取り組めば「あの時頑張ってた良かった」と思えるときが訪れる。行動範囲や交友関係を広げ、些細なことではへこたれず、これまでと違う生き方を意識的にチャレンジしていくこと。周囲から「劇的に変化したね」と言われるくらい生活環境も変えてみたい。

申年：健康管理の年

チャレンジの二年間に得た経験や力を踏まえて、次のステップを決めなければならない運氣。前半のうちに自分の夢や希望、目指すべき場所をしっかりと定め、後半はそれに合わせて調整していく流れになる。特に4月と5月に下す決断は重要。のんびりとマイペースではいられない慌ただしい時期。その分、健康・体調管理には気をつけておくこと。不調を敏感に察知し、身近な人からの指摘には耳を傾けること。

酉年：リフレッシュの年

心身共に休息が必要な燃料補給・リフレッシュの年。忍耐強く「自分は大丈夫」と高をくくっていると大きな不調に見舞われる可能性もある。生活習慣を整えて、疲れを感じる前にきちんと休むことを心がけておくこと。この年の夏は人生史上もっとも休んだ夏休みといえるくらいのんびり過ごしたい。来年からの上昇運気流に向けてコンディションを万全に備える一年。

戌年：解放の年

運氣が上り調子の解放の年に突入する。状況が大きく変わる年になるので、過去の出来事に執着したり縛られたりしていると、せっかくの上昇運気に乗り切れず今後の発展にもかかわってくる。「苦手」「不慣れ」と決めつけず、周囲の期待にも応えていきたい。「今年は運氣が良い」と強く思い臆病にならずにいろいろなことに挑戦しましょう。そうすれば、人生が変わったと後々思えるほど良い流れに乗り、幸せを掴むことができる。

亥年：準備の年

事前の準備や確認作業が重要な年。常に先のことを考え予測し、気を引き締めて動きたい。遊びでも仕事でもしっかり計画を立てて万全の態勢ですすめることで、充実した時間を過ごせる。「ちょっとくらいなら良いか」という誘惑は大きな後悔のものになるので、しっかり脇を締めて過ごしたい。とはいえ、遊び心を忘れずに良い時悪い時共に笑顔を大切に。

子年：幸運の年

人脈を最大に活かせる幸運の年。あなたに協力し手助けしたいと集まってくる人が増えるので、遠慮せずに自分の力を思い切り出してみよう。これまでの努力が報われ、満足できることも増えるはず。また、この年のうちに人間関係を整理できるかどうかで、来年の

開運の年に大きな影響が出る。悪い縁は断ち、新たな人脈作りをすべく色々な人と出会うようにしたい。

丑年：開運の年

もっとも運気が良い開運の年。積み重ねてきたことが報われ光り輝く一年。すべての幸福を手に入れるつもりで、思い切った行動をとっていききたい。「自分が中心になって世の中を動かしている」ぐらいの気持ちで、もてる力をすべて使って物事に取り組めば、力になってくれる人がどんどん集まってくる。さらに新しい目標を決め、そこに向かって動き出す年でもある。自分に足りないこと、学ぶべきことを真剣に見定め実行していききたい。

寅年：ブレーキの年

一年の前半と後半で運気の流れが変わる。やりたいことがあるのなら4月～6月のあいだに一気に動いておきたい。ここで下す決断が今後の運命を大きく左右する。9月以降は攻めから守りにシフトする。ここ一年～二年の幸せを振り返り、「おかげさまで」が口癖になるくらい感謝と謙虚な心を忘れずに過ごすこと。人を助ける側へ立場を取っていく役割を意識していけるかが鍵。

★良い運気とは、決断の時であり、そのタイミングを掴むことが大切。

「占いで運気がいい時期のはずなのに良いことが起きない！」と嘆く人がいるが、幸運の天井の高さは、日々の努力で決まっていく。何の努力もしない人には何の幸運も来ないということを理解しておく必要がある。

「運気が良い」とは、「決断するタイミングとして とても良い」を示す。例えば、引っ越しをする、転職をする、習い事をはじめ、買い物をする、家を買う、契約をする、など、自分の人生を決めるタイミングの良い時期が運気の良い時期。その時期に決断して何かを始めれば時間をかけて良い方向に進んでいく。そのタイミングを意図して掴み良い決断ができるようになることこそが、開運への道。

運気が良いからと言って単純に良い事が起きるばかりではない。運が良いからこそその「不運とを感じる」こともある。それは、そこから何かを学べるという幸運でもある。運気が良いなら動けばいい。運気が良いなら決断をすればいい。運気が良いならはじめればいい。誰にでも、開運のチャンスは巡ってくる。

自分の運気を信じて、焦らずに、まずは、その時を迎えるための準備が大切。幸運はそれを心待ちにしている人にやって来るもの。

==以下、全員に共通「天中殺期」の過ごし方==

12年・毎年12ヶ月・12日毎のサイクルのうち、2年間・毎年2ヶ月間・2日間冬の時期が訪れる。この期間は「運気の枠がはずされる期間」、「天が味方をしない（実力勝負の）時期」、**「★裏の自分が出る時期」**（by ゲッターズ飯田）と呼ばれていて、以下の出来事が訪れることが多いと言われている。

- ・仕事やプライベートで物事がうまくいかない。
- ・健康を損なう。
- ・人間関係や事故などトラブルに巻き込まれる。
- ・精神的に不安定な要因が発生する。
- ・自分らしくいられなくなる。（裏の自分が現れる）
- ・欲を出して失敗する/気持ちが焦り重要な決断を下す/むやみに人生を変えたいくなる。
- ・今までやったことがない事、苦手な事、向いていないと思っていた事を体験する。
- ・秘密は露見しやすいので隠し事は不利となる。

※注意：天中殺＝運気の悪い時期ではない。

今、自分自身がどの運気にいるのかを日々自覚することで、日々の過ごし方や一つ一つの選択を運気に合わせていくことができる。天中殺に限らず運気の流れの位置情報を把握することが常に大切となる。

特に、天中殺を踏まえた過ごし方を心がけることで、運気がマイナスになっていくことを防ぐことができる。自身の運気リズムを把握していない人は、運気の舵取りができず、自分の運気がどのステージなのかを踏まえることができないので運に左右される（運命に負ける）人生となる。

<天中殺期で避けたいこと>

『天中殺の期間に収まらない”長期的”な選択・”新しいこと”を”自分から選んで”行う』こと。

例) 婚約・結婚、再婚、離婚、同棲、出産（子どもからの学びあり）、新築、増改築、移転、住宅や不動産、車など高額な買い物、起業、独立、開業、就職、転職、裁判、金銭の貸し借り、保証人になる、自動車免許の取得など。

※★天中殺期はすべての選択が中身を見ずにクジを引くような状態。引いた選択が当たりか外れかは、天中殺期が明けてからわかってくる。運気が上昇するときに悪いことが起こったり、波に乗り切れなかった際は、天中殺（裏の自分）の決断から制約を受けていることが多い。

※★運気はグラデーションのように色移りする。運気は、一定の期間ごとにがらりと流れが変わるわけではなく、日々少しずつ変化している。特に（日・月・年の）天中殺前後1日、1ヶ月、1年程は表・裏の運気が混在する期間なので特に油断大敵。特に天中殺明けはリハビリ期間の心がけを。天中殺明けのリズムを早めに切り替えるために、習慣を変えたり、新しく継続することを始めると良い。できれば邪気を払うような部屋の掃除や整理整頓もやると良い。

（毎日の運気、日の天中殺のチェックは『**ゲッターズ飯田 五星三心占い**』がオススメ）

<天中殺の期間でやった方がよいこと>

- ・いままでやってきたことを変えずそのまま「★継続」する。
（天中殺期にそれまでやってきたことをやめてしまう人がいるが、それでは積み重ねがない人生となってしまふ。）
- ・会社から命じられて異動や転勤。命じられたことを強く断ることは積極的な行為に当たるため逆効果。
- ・物事が空回りしている場合は、積極的に周囲（同じ天中殺の人は避ける）に相談する、意見に従う、周囲に任せる。（裏の自分の意見・行動を客観的に見てもらう）
- ・何事も流れに身を任せて過ごす。現状維持をする。あせらずリラックスしてペースを落とす、ストレス解放や休息をはかる。
- ・自分の幅を広げるような新しいこと、新しく習慣にしてみたいことをはじめてみる
（上手くいかなかったら辞めても良いと思えることに限る）
- ・勉強する。習い事や趣味を自分のペースで無理なくする。
- ・過去を振り返り、自分の心の中を整理し、未来を模索する思考のとき。（天中殺後の準備）
- ・貯金をする。
- ・ボランティアや人に奉仕（人の役に立つ・徳を積むこと）を行う。厄を徳に転化させるために、周囲の人にご馳走したりすることは財における厄の消化となる。
- ・親孝行や先祖供養。すべてのことに感謝をする習慣を意識。

<天中殺期を上手に過ごすコツ>

天中殺期の過ごし方優先順位：

1. 感謝を集める。
2. 自分の幅を広げる体験・経験を大切に（失敗を許容できる範囲で）。
3. 表の自分との対話を大切にする（表運気の自分の足を引っ張らない）。
4. 表の自分がしない失敗に注意、体調管理を意識。

天中殺は新しいリズムのスタート期（月の天中殺は自分の年度のスタートのようなイメージ）。この時期に“結果を求めて”新しいことを行なっても自分の思っていた方向にはいかない、続かない、トラブルが発生することが多い。自説を通すことにこだわる、チャレンジをする、リーダーシップをとる、頑張りすぎは控えた方が自分にとっても周囲にとっても無難。

だからと言って何もしないのはダメ。一番シンプルなアドバイスは「行動すること」。「何もしないでじっとしていなさい」というアドバイスはあり得ない。天中殺は過去の自分の運氣から天中殺後の未来の自分の運氣へバトンを紡いでいく貴重な期間。起きた出来事から常に学びに返る、自分と向き合う、物事を柔軟に捉えて受け入れる姿勢が試される時期。物事に一喜一憂しないこと。天中殺期は、どんな努力をして、何を残し、何を与え、次にどうつなげるかが問われる。そうすることで天中殺2年、2ヶ月、2日間の後に巡ってくる10年、10ヶ月、10日間を積極的に過ごす準備期間になる。結果よりも、経験や物事のプロセスを大切にすること。

【天中殺=厄年・厄月・厄日、「厄=役」と捉えると吉。】

意識を「自分」から「他人」に移すこと。

いつも「自分が大事」と思って行動している人は、自分を消して「他人のために行動する」。

いつも「自分が前に出たい人」なら、自分を消して「他人を立てる」。

★天中殺は普段の自分が選ばなかったことを選べるチャンスであり、幅を広げていくチャンスでもある。この「期間限定のチャンス」を、天中殺後につなげるために必要な行動は、「この天中殺期を使って、どれだけ他人のために行動できるか」。天中殺期にチャンスをつかめる人は、人のために行動してきた人。

天中殺期に「人生が変わるような出来事」が訪れることもあるのが、天中殺ならではの現象。普段と逆になるからこそ、訪れる「期間限定のチャンス」。ただし、やはり長くは続かないことが多い（裏の自分にあったチャンスのため）。天中殺の期間が過ぎれば元に戻ることが多いので、そこでの幸せに執着しないことが重要。「★裏運気が終わるとともに、軌道修正する」こと。

★四季運（どの年代にどの季節が巡ってくるかによって生き方も運命設計も変わる）

自然に春夏秋冬の四季があるように、人の一生にも30年ごとの『四季のリズム』がある。自分の人生がどの季節からはじまり、現在どの季節にいて、次はどの季節が巡ってくるのかということがわかってれば、より良い人生の運命設計図をつくるのが可能となる。もちろん人生は、想定通りに生きられるものではないが、自分の人生全体の大きな運気の流れを知っていれば、自分の次のステージに向けて時間をかけて準備することができる。また、何か壁にぶつかったとき、思いもしない展開になったとき、なぜこんなことが起きたのか、では今何をすべきなのかといったことを、より明確に理解することができる。

春（寅卯辰）：78～97歳

春は目的を持ち、何かを守り抜く生き方をすると良い季節。大切なのは夢や目標を持ち、生活の中に新しい刺激を入れ毎日忙しく過ごすこと。一度決めたら最後までやり抜くこと。色々なことに目移りする時期で、油断をすると楽でのんびりな方へと流されて後々後悔をしがち。忙しさがプラスのエネルギーを発揮させる。

夏（巳午未）：48～77歳

夏は最も輝き、活躍できる季節。やろうと思っていたことをどんどん実行することで成果や評価が得られやすい。強力な自力運と他力運で、夢の実現へと導いてくれる。チャンスを逃さないために、常に人生の方向性を明確にしておき、周囲へのアピールを積極的に多くなっていきたい。（自己中心的な生き方になりやすいので、感謝の心と謙虚な態度を怠るとマイナスエネルギーも強くなる。家族がいる人は仕事最優先、家族は二の次という状態になると後々痛い目に合う。）

秋（申酉戌）：18～47歳

秋はそれまで努力してきたことを取りに行く収穫の季節。少し無理だと思えることでも、しっかりと計画を立てて、行動と努力を重ねれば夢や成功を勝ち取れる。楽な道より厳しい道を選ぶ、これが秋の生き方のコツ。秋は仕事の柱を固める、資産の備えをすることで生涯の安定をもたらすタイミング。偶然のラッキーや、人の助けはあまり期待できないので、背中を押

してくれるのを待っているだけでは欲しいものは手に入らない。他人に頼ったり、他力を期待すると弱くなるので実力をつける時期。（突っ走りすぎると暴力的になりやすいので注意。）

冬（亥子丑）：0～17歳

冬は次の季節に一拳に動き出せるように知識や経験、エネルギーを蓄える時期。趣味を広げる、資格を取るなど、色々なことを学び、吸収するのに適した時期。動くより考える、体力より知力、頭脳プレーで勝負をする季節。芽が出るタイミングではないので、受け身のままで何も起こらない。学び、そして学んだことを発信したり企画を立てたりするなかにチャンスがある。ものづくりに携わると良い時期。この時期には、あえて数多くの小さな失敗をしておくことも過ごし方の一つとして重要となる。

■65歳頃までに「春の季節」が巡ってこない人の生き方（夏・秋・冬が大半を人生の占める）

→社交性があり、環境の変化があってもその場の雰囲気ですぐ溶け込める。固定観念に囚われないユニークな発想で自由奔放で楽しい人生を送ることができる。流行に敏感だが流されやすい。他人に利用されたり騙されやすい傾向にあるので注意。すぐに他人の話を鵜呑みにせず、頼まれたことをすぐに引き受けるのはNG。選択を迫られた際は即決せず、その都度 熟考すること。

★大運天中殺：68～87歳

算命学では、人の一生を120年と考える。この120年の中に10年区切りの『大運』があり、そして20年間の『大運天中殺』がある。大運天中殺に入ると、通常の枠を超えて運気が上昇し始める。自分の力量や才能、努力とは関係なく運勢が急上昇する。突然エンジンがかかったかのように仕事運や財運をはじめ、名誉運や愛情運まで何もかもが上昇する。本人が持つ力量以上のものが発揮される時でもあり、実力以上の評価を受ける時でもある。夢が実現する期間でもあると言われ、それまで届かなかった世界に踏み入ることも可能になる。後天的に巡る運命に対して、人生を意識的に変えてみることにチャレンジできる一番大きなチャンスが大運天中殺。

人にはそれぞれ、生きるべく定められた「運命の枠」がある。ところが、大運天中殺の期間にはこの運命の枠から出ることができる。この期間を活かして、思う存分に華やかな人生を送るか、たとえ地味でも静かな人生を送るか、それは個々の選択次第ではあるが、**運命の枠を越え、自らの人生を選択できるチャンスの時期**となる。ただし、大運天中殺期間に出会った相手と結婚した場合、大運天中殺明けから精神的な苦勞が始まる懸念があるので結婚の決断は慎重に。

大運天中殺で運気を上昇させるきっかけ…それは「離の現象」。転職、転居、独立、離別、離婚、など。もしくは、大運天中殺を迎える前の時点で、失敗経験、不足感や挑戦する目標を持つておくことが望ましい。大運天中殺前に裕福で満たされた環境にあれば、逆に下降運に向かうリスクもある。

何があっても忘れてはいけないのは、「**大運天中殺の成功は、自分の器の枠を超えての成功である**」ということ。プラスマイナスの帳尻が長い人生の中で必ず合うというのが、算命学の考え方の根底にある。大きなプラスがあった場合には、どこかで必ずマイナス面を消化しなければならない。大運天中殺の波に乗せられた人生はとてもドラマチックだが、上昇すればするほど、終盤期

の下降も急激となる。大運天中殺に入って運が急上昇したときは、20年の周期が終わる3~5年程前から自分の運勢を縮小するという心がけをしておく方が良い。大運天中殺明けにそれまでの流れから切り替えられなければ、宝くじで高額当選を当てて破滅した人の末路のような道をも歩みかねない。

人の人生には、「宿命」「運命」「使命」がある。

「宿」命とは、宿った命であり、生まれ持ったもの。

「運」命とは、巡りくるときの流れ。

「人は自分の性質とは異なる人生は歩まないものだ。」

「占いとは人生の地図であり道路標識。」

つまり、運命（人生）をつくるものは性質である。

運命をより良くした状態で、人生を選択していくためには
自分の性質をよく知ること、そして自分の幸せのためにどう努力をするのか
運勢のリズムに応じた「運命設計」が要となる。

あなたは自分が生まれる日を自分自身で決めて生まれてきている。

あなたが生まれた日には「生まれる前のあなた」からのメッセージが込められている。

占いは自分の素質（メッセージ）を知り、

人生のスタート地点をわかりやすく示してくれるツールであり、

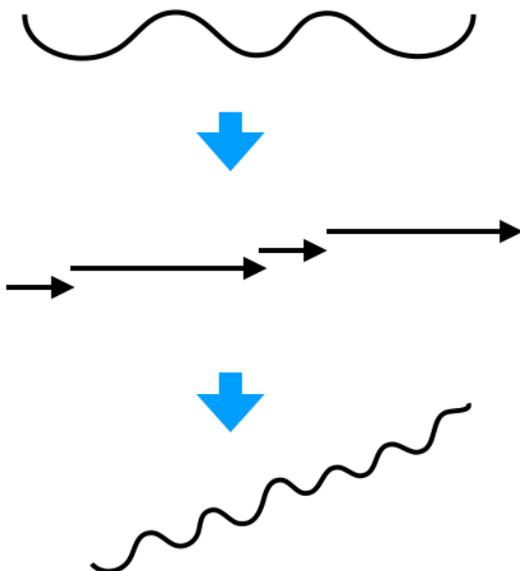
宿命を生きることが真の人生のスタートとなる。

宿命に生き、運命に挑み、使命に燃えよう。

「使」命とは、自分の宿命を、日々出会う人々と共に運び、

自分で選んだ生年月日を極めていくことにある。

これが人生の醍醐味であり、使命とは、生きる力の源泉となる。



運気は同じアップダウンの
繰り返しではなく、

天中殺スタートを起点を0として
12日・12ヶ月、12年間の
周期を積み重ねていく。

天中殺期を過ぎしていく
コツを掴んでいけば
常に運気を上昇志向に
運んでいくことができる。

誕生日鑑定では生年月日を元に
鑑定資料を作成する際
算命学stockさんのサイトを
活用させて頂いています。
周囲の人の性質や天中殺を
自分でチェックされる際はご参考に！



ワンポイント鑑定ページ

①名前：

誕生日： 年 月 日

【 天中殺】

年： 年2月4日～ 年2月3日です。

月：毎年 月上旬～ 月上旬

日干	サブ	テーマ：若年
線	メイン	仕事
テーマ：晩年	子供・財運	テーマ：中年

④名前：

誕生日： 年 月 日

【 天中殺】

年： 年2月4日～ 年2月3日です。

月：毎年 月上旬～ 月上旬

日干	サブ	テーマ：若年
線	メイン	仕事
テーマ：晩年	子供・財運	テーマ：中年

②名前：

誕生日： 年 月 日

【 天中殺】

年： 年2月4日～ 年2月3日です。

月：毎年 月上旬～ 月上旬

日干	サブ	テーマ：若年
線	メイン	仕事
テーマ：晩年	子供・財運	テーマ：中年

⑤名前：

誕生日： 年 月 日

【 天中殺】

年： 年2月4日～ 年2月3日です。

月：毎年 月上旬～ 月上旬

日干	サブ	テーマ：若年
線	メイン	仕事
テーマ：晩年	子供・財運	テーマ：中年

③名前：

誕生日： 年 月 日

【 天中殺】

年： 年2月4日～ 年2月3日です。

月：毎年 月上旬～ 月上旬

日干	サブ	テーマ：若年
線	メイン	仕事
テーマ：晩年	子供・財運	テーマ：中年

⑥名前：

誕生日： 年 月 日

【 天中殺】

年： 年2月4日～ 年2月3日です。

月：毎年 月上旬～ 月上旬

日干	サブ	テーマ：若年
線	メイン	仕事
テーマ：晩年	子供・財運	テーマ：中年

④名前：

誕生日： 年 月 日

【 天中殺】

年： 年2月4日～ 年2月3日です。

月：毎年 月上旬～ 月上旬

日干	サブ	テーマ：若年
線	メイン	仕事
テーマ：晩年	子供・財運	テーマ：中年

⑦名前：

誕生日： 年 月 日

【 天中殺】

年： 年2月4日～ 年2月3日です。

月：毎年 月上旬～ 月上旬

日干	サブ	テーマ：若年
線	メイン	仕事
テーマ：晩年	子供・財運	テーマ：中年